

広報

とうや湖

うみと火山と緑の大地が結びあい
湖 元気をつくる交流のまち

秋の実りと特産品を堪能する「とうや湖・月浦ワイン&グルメ祭り」が、10月9日、洞爺湖汽船駅前棧橋前特設会場で開催されました。

洞爺湖温泉開湯100年を記念して、今年初めて長年行われてきた「月浦ワイン祭り」と「秋の大収穫祭」をあわせて実施しました。

会場では、ワインととうや湖黒毛和牛などを楽しむBBQや野菜のつま放題、抽選会などのアトラクションを実施。訪れた人らは、洞爺湖の秋を満喫しました。

秋の洞爺湖満喫

— とうや湖・月浦ワイン&グルメ祭り —

主な内容

- 名誉町民章贈呈式・洞爺湖町民表彰式… 2p
- まちの家計簿…………… 6p
- 有珠山噴火想定訓練…………… 9p
- 役場からのお知らせ…………… 10p

11月

2016年
VOL. 128

平成28年度

名誉町民章贈呈式 洞爺湖町表彰式

洞爺湖町名誉町民章贈呈式・平成28年度洞爺湖町表彰式が、11月3日の文化の日、洞爺湖町役場防災研修ホールで行われました。

名誉町民の称号を2人に贈り、洞爺湖町表彰は、功労表彰2人、貢献表彰個人24人と3団体。そのほか善行表彰1団体に、感謝状が96人です。

名誉町民



長崎良夫さん
(青葉1区・87歳)

虻田町長並びに初代洞爺湖町長として、11年9カ月の永きにわたり、その豊富な行政経験と卓越した識見をもって円滑な町政の執行と地方自治の進展に尽力されました。

平成12年の有珠山噴火災害からの迅速な復旧復興、平成18年には旧虻田町と旧洞爺村の町村合併の実現、平成20年の北海道洞爺湖サミットにおいては協働のまちづくりを進められるなど、洞爺湖町の発展に多大なる貢献をされました。



朝倉英隆さん
(洞爺湖温泉3区・83歳)

昭和34年から55年の永きにわたり、洞爺湖温泉観光協会会長などを歴任され、洞爺湖温泉観光の礎を築かれるとともに、昭和37年から通算23年虻田町商工会及び洞爺湖町商工会会長などを務め、地域活性化事業に取り組まれるなど、地域経済の復興発展に多大なる貢献をされました。

さらに、昭和45年から11期41年間、町議会議員として町政に参画され、その間、議長の重責を果たされるなど地方自治の発展に貢献されました。



名誉町民章贈呈式・平成28年度洞爺湖町表彰式

地
方自治、社会福祉、産業
経済、教育文化、その他
の町政発展に寄与した方々に
贈られます。
(順不同)

教育文化功労

▽加藤 訓さん(泉区)



40年の
永きにわ
たり虻田
町体育指

導員及び洞爺湖町スポーツ推
進委員として、各層のスポー
ツ活動の促進を図り、体育振
興と町民の健康増進に多大な
る貢献。

自治功労

▽杉上義弘さん(泉区)



17年余
りの永き
にわたり
農業委員

会委員として、農地関係法の
適正な事務と地域農業の振興、
発展に尽力。平成18年から、
町村合併後の農業委員会の円
滑な運営に尽力され、農業の
向上と発展に多大なる貢献。

貢献表彰

▽上名耕司さん(洞爺第4)



6年の
永きにわ
たり洞爺
湖町自治

会連合会役員として、地域自
治の振興に貢献。町社会福祉
協議会評議員などを歴任し、
地域福祉の向上にも貢献。

▽吉田利子さん(虻田7区)



13年の
永きにわ
たり虻田
7区自治

会役員として地域自治、地域
福祉の振興と発展に貢献。

▽福井昭司さん(青葉1区)



10年の
永きにわ
たり青葉
1区自治

会役員として、地域自治、地
域福祉の振興と発展に貢献。

▽矢野昭三さん(青葉1区)



12年の
永きにわ
たり青葉
1区自治

会役員として、地域自治、地
域福祉の振興と発展に貢献。

▽野村昌史さん(青葉1区)



10年の
永きにわ
たり青葉
1区自治

会役員として、地域自治、地
域福祉の振興と発展に貢献。
11年の永きにわたり洞爺湖町
剣道連盟役員として、町の体
育振興にも貢献。

▽谷口春吉さん(青葉2区)



10年の
永きにわ
たり青葉
2区自治

会役員として、地域自治、地
域福祉の振興と発展に貢献。

▽塩川進さん(青葉2区)



10年の
永きにわ
たり青葉
2区自治

会役員として、地域自治、地
域福祉の振興と発展に貢献。

▽山崎太一さん(入江1区)



17年の
永きにわ
たり入江
1区自治

会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽大塚 修さん（泉区）



10年の永きにわたり泉区自治会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽大和芳勝さん（花和区）



10年の永きにわたり花和自治会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽藤川栄治さん（曙）



16年の永きにわたり曙自治会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽西岡健市さん（大原）



11年の永きにわたり大原自治会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽橋本 潔さん（洞爺第5）



12年の永きにわたり保護司として、

犯罪防止に尽力。12年の永きにわたり洞爺湖町青少年健全育成連絡協議会委員として、地域の青少年健全育成にも貢献。

▽毛利美智子さん（虻田6区）



6年の永きにわたり老人クラブ連

合会役員として、組織の発展と会員の社会参加・生きがい対策の推進に貢献。

▽山木由美子さん（伊達市）



10年の永きにわたり西胆振介護認

定審査会委員及び西胆振障害者自立支援審査会委員として、介護保険制度及び障害者自立支援制度の運営に尽力。

▽大畑浩司さん（洞爺第6）



13年の永きにわたり子ども会育成

連絡協議会役員として、青年の健全育成に貢献。

▽内海義雄さん（入江4区）



11年の永きにわたりパー

ゴルフ協会理事として、町の体育振興に貢献。

▽阿部秀幸さん（入江1区）



20年の永きにわたり虻田

救助所救難所救員として、海難防止や海上人命救助に尽力。

▽野村恵子さん（虻田6区）



21年の永きにわたり交通安全

指導員として、交通安全意識の高揚と事故防止に貢献。

▽宮田克己さん（虻田7区）

10年の永きにわたり虻田7区自治会役員として、地域自

治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽佐藤万里子さん（虻田7区）

22年の永きにわたり本町7区自治会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽田宮平三郎さん（青葉2区）

14年の永きにわたり青葉2区自治会役員として、地域自治、地域福祉の振興と発展に貢献。

▽玉掛昭二さん（虻田5区）

6年の永きにわたり老人クラブ連合会役員として、組織の発展と会員の社会参加・生きがい対策の推進に貢献。

▽佐藤美代さん（入江1区）

15年の永きにわたり洞爺湖町ボランティア連絡協議会理事として、児童等への絵本・紙芝居の読み聞かせ活動など幅広い活動に取組まれ、ボランティアの発展と社会福祉の向上に貢献。

▽すみれ会

（代表 小松芳子さん）

平成16年から洞爺湖町ボランティア連絡協議会へ加盟し、12年の永きにわたりグループホーム入居者への昼食作りなど、ボランティアの発展と社会福祉の向上に貢献。



▽ななかまどの会

（代表 坂井千枝さん）

平成18年の発足以来、10年の永きにわたり町内の植樹や施設訪問などのボランティア活動に積極的に参画。ななかまど文庫資金やボランティア振興基金資金として寄附を続けられ、町の環境・福祉の向上に貢献。





▽NPO法人北海道海浜美化を進める会
(会長 水崎 呈さん)
北海道洞爺湖サミット開催決定を契機に、平成19年から本年までの10力年にわたり、虻田漁港周辺の海岸清掃に取組み、町の環境美化に貢献。



善行表彰

●寄付

▽有限会社 菊田表具店(代表取締役 菊田 繁さん)
虻田小



学校体育館暗幕一式

感謝状

洞爺湖町に50年以上在住し、70歳以上の方々に贈られます。

■虻田1区

▽田所洋子さん▽山家圭子さん▽古林悦子さん▽山田訂子さん

■虻田2区

▽岩田敏勝さん▽古賀政義さん▽古賀和子さん▽高清水幸子さん▽福家節子さん▽小鷹清さん

■虻田3区

▽酒井 遙さん▽松井敏子さん▽森蔭政雄さん▽森蔭房子さん▽中野恵美子さん▽三島清六さん

■虻田4区

▽石井勝行さん▽内海東海子さん▽穴戸幸枝さん

■虻田5区

▽小松ヨシさん▽小柳愛子さん▽武川信之さん▽生田忠好さん▽生田春子さん

■虻田6区

▽石塚克己さん▽石塚和子さん▽小笠原イシさん▽奥野蘭子さん▽小松久榮さん▽高田幸雄さん▽能登辰子さん▽松井瑤子さん▽松林富子さん▽坂井國勝さん

■虻田7区

▽羽生ヤイコさん▽森 幸子さん▽瀬野尾允二さん▽三島ツル子さん

■虻田8区

▽佐藤鐵雄さん▽佐藤 育さん

■青葉1区

▽阿部トヨさん

■青葉2区

▽賀上美重子さん

■入江1区

▽阿部静子さん▽内海八重子さん▽木村ミチ子さん▽甲野雅曠さん▽小林テル子さん▽佐藤克己さん▽大和正克さん▽亀倉和子さん▽小松シゲ子さん▽山田 晃さん

■入江3区
▽花松忠一さん▽大西勝美さん

■入江4区

▽故大塩壯二さん▽小西與八郎さん▽小西ユキさん▽小林雄子さん▽澤山妙子さん▽東畑俊之さん▽西村 明さん▽室田ルミ子さん▽山田 勲さん▽山田厚子さん▽鈴木恵子さん

■泉区

▽阿部美美子さん▽大石ミツ子さん▽小熊ヒナ子さん▽岡岡真美さん▽岡岡弘子さん▽中野 誠さん▽中野豊子さん▽長浜清子さん▽宮崎正治さん▽渡部勝正さん▽池田圭子さん

■清水区

▽上田和子さん▽工藤 孝さん▽黒木悦子さん▽寺井敏子さん▽濱井ときさん▽大久保孝幸さん

■かつこう台区

▽石川キヨさん

■洞爺湖温泉1区

▽秋田照子さん

■洞爺湖温泉2区

▽齋藤敬臣さん

■洞爺湖温泉4区

▽洞爺湖温泉4区

▽越後節子さん

■洞爺第1

▽近藤利男さん

■洞爺第3

▽篠原和郎さん▽白川壽子さん▽松岡定雄さん

■曙

▽出村満知さん

■財田

▽佐長眞隆さん

■岩屋

▽中尾ツトメさん

■成香

▽一戸芳一さん

■香川

▽岸本久子さん

■大原



平成27年度 決算の概要

ま ち の

家 計 簿

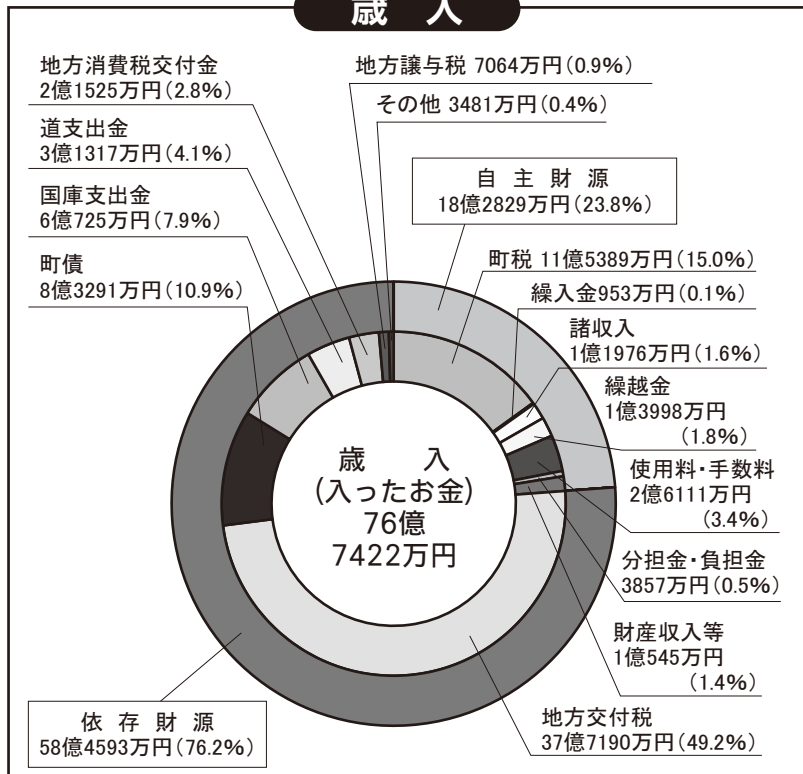


■問合せ
税務財政課財政グループ
☎74-3003

平成27年度の一般会計・特別会計（国民健康保険・下水道事業・介護保険・簡易水道事業・後期高齢者医療）、水道事業会計の決算が町議会

で認定されました。

歳入



収支の状況

平成27年度の1年間に、町

まちの財政状況は依然として厳しい中、限られた財源を有効に活用しながら、防災行政無線デジタル化整備など住民生活の安全・安心につながる各種の事業を行いました。また、健全化判断比率の財政指標である実質公債費比率、将来負担比率が、いずれも前年度より改善し、財政状況は徐々にではありますが、良好な状態に向かっています。しかし、公債費（借金）が、年々減少しているものの依然として多額で推移しており、町の財政を圧迫している状況にあります。

一般会計

歳入決算額	76億7422万円
（対前年度3・2%増）	
歳出決算額	74億3876万円
（対前年度2・0%増）	
翌年度へ繰越す事業の財源	448万円
実質収支	2億3098万円

地方交付税は、37億7190万で8645万の減
（前年度比2・2%の減）

に入ったお金（歳入）76億7422万円から使ったお金（歳出）74億3876万円を差引いた額は、2億3546万円です。平成27年度から28年度への繰越事業に必要な額448万円を差し引くと2億3098万円が実質収支となりました。

市町村に生じる財政力の格差を調整するために国から交付されるのが地方交付税です。歳入全体に占める地方交付税の割合は、27年度決算では49・2%となり、町税収入（町民税や固定資産税など）の15・1%を大きく上回り、町にとっては欠かせない貴重な財

源となっていますが、各費目を算定する際の単位費用の減などにより、前年度比で2・2%の減となりました。町税をはじめ町が独自に確保できる町の自主財源は、町全体の収入の23・8%であり、残りの財源を国や道からの支出金などが占め、依存財源の割合が76・2%と高くなっています。

町債（町の借金）残高は、92億4690万で2億7311万の減
（前年度比2・9%の減）

平成27年度の一般会計では、防災行政無線デジタル化整備、洞爺消防支署庁舎建設、虻田中学校校舎棟耐震化などにする費用をまかなうために8億3291万3千円の町債の借入れを行いました。

一方、町債の償還額（利子を含む）は、12億2998万円です。町債残高は、平成26年度末の95億2001万円から2億7311万円減少し、平成27年度末で92億4690万円となりました。町債の償還額は、平成21年

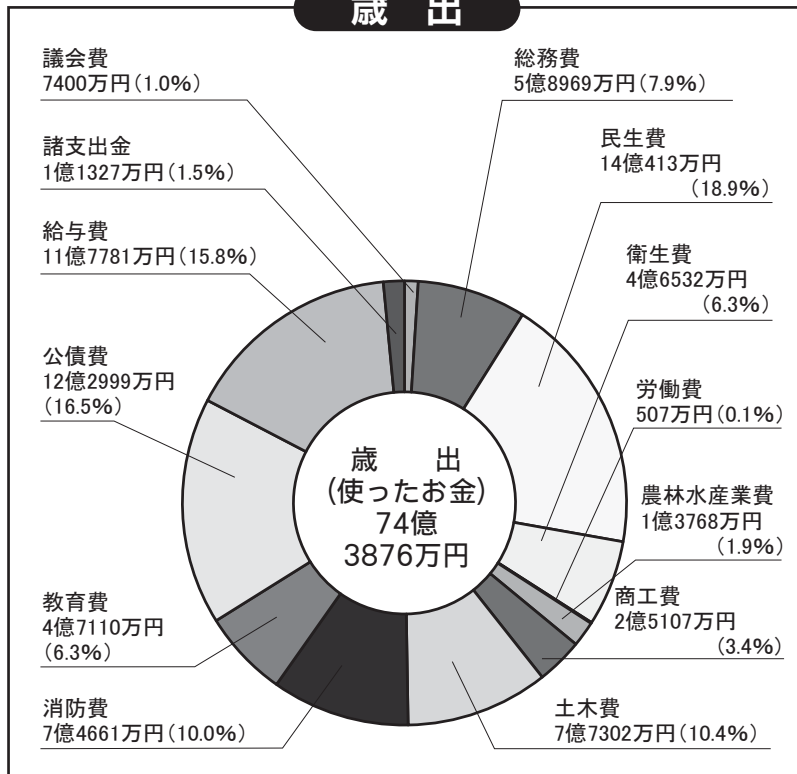
なお、町債の残高を町民一人当たりの借金として換算すると、約100万円（前年度101万円）となり、将来世代に対する負担の軽減を今後

度末でピークを過ぎたものの、償還額は依然多額で推移することから、新たな起債事業（借金をして行う事業）は、借入額と償還額の将来的なバランスを考えて行う必要があります。

（平成28年9月末住民基本台帳人口 9,226人）



歳出



◆特別会計の状況

■国民健康保険特別会計

(単位: 万円、%)

平成27年度の1年間に、まちに入ったお金（歳入）16億6352万円から使ったお金（歳出）16億3622万円を差引いた額は、2730万円（実質収支）となり、平成28年度に繰り越しました。

区 分	予算現額	歳 入		歳 出	
		決算額	収入率	決算額	執行率
国民健康保険特別会計	167,833	166,352	99.1	163,622	97.5
公共下水道事業特別会計	77,505	77,156	99.6	76,613	98.8
介護保険特別会計	105,450	103,926	98.6	102,749	97.4
簡易水道事業特別会計	11,689	11,639	99.6	11,317	96.8
後期高齢者医療特別会計	16,216	16,047	99.0	15,418	95.1

■公共下水道事業特別会計

平成27年度の1年間に、まちに入ったお金（歳入）7億7156万円から使ったお金（歳出）7億6613万円を差引いた額は、543万円（実質収支）となり、平成28年度に繰り越しました。

■介護保険特別会計

平成27年度の1年間に、まちに入ったお金（歳入）10億3926万円から使ったお金（歳出）10億2749万円を差引いた額は、1177万円（実質収支）となり、平成28年度に繰り越しました。

■簡易水道事業特別会計

平成27年度の1年間に、まちに入ったお金（歳入）1億1639万円から使ったお金（歳出）1億1317万円を差引いた額は、322万円（実質収支）となり、平成28年度に繰り越しました。

■後期高齢者医療特別会計

平成27年度の1年間に、まちに入ったお金（歳入）1億6047万円から使ったお金（歳出）1億5418万円を差引いた額は、629万円（実質収支）となり、平成28年度に繰り越しました。

◆水道事業会計の状況

(単位: 万円、%)

区 分	予算現額	決算額	執行率
収 益 的 収 支	収 入	32,710	32,657 99.8
	支 出	32,710	32,132 98.2
資 本 的 収 支	収 入	6,990	6,885 98.5
	支 出	11,776	11,644 98.9

収益的収支については、収入が3億1104万円（消費税込金額3億2657万円）、支出が3億853万円（消費税込金額3億2132万円）で、当期純利益が251万1千円となりました。

資本的収支については、収入が6885万円、支出が1億1644万円となり、不足額4759万円は当該年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。



◆地方債・町有財産の状況

■地方債年度末現在高

〔一般会計〕

(単位：万円、%)

区 分	平成27年度 末 残 高	構成比
一般公共事業債	56,148	6.1
公営住宅建設事業債	257,056	27.8
災害復旧事業債	1,139	0.1
緊急防災・減債事業債	2,180	0.2
全国防災事業債	2,860	0.3
教育・福祉施設等整備事業債	8,557	0.9
一般単独事業債	190,358	20.6
過疎対策事業債	84,655	9.2
厚生福祉施設整備事業債	895	0.1
減税補てん債	5,542	0.6
臨時財政対策債	313,241	33.9
そ の 他	2,059	0.2
合 計	924,690	100.0

〔簡易水道事業特別会計〕

(単位：万円、%)

区 分	平成27年度 末 残 高	構成比
簡易水道整備事業債	49,463	100.0
合 計	49,463	100.0

〔水道事業会計〕

(単位：万円、%)

区 分	平成27年度 末 残 高	構成比
水道事業債	79,123	100.0
合 計	79,123	100.0



■町有財産の状況

(単位：万円、㎡)

区 分	金 額	面 積
土 公の施設		2,331,936
宅 地		33,021
山 林		2,922,271
保 安 林		5,485,741
原 野		896,630
雑 種 地		192,959
そ の 他 (農地等の地目)		107,215
合 計		11,969,773
建 物		151,960
有 価 証 券	7,155	
出 資 金	2,713	
基 金	358,236	

〔公共下水道事業特別会計〕

(単位：万円、%)

区 分	平成27年度 末 残 高	構成比
下水道事業債	139,305	42.1
資本費平準化債	191,660	57.9
合 計	330,965	100.0

●基金のうち歳入不足を補てんするために使用することができる基金の残高は、総額で15億4581万円（前年度14億980万円）で、財政調整基金の積立などにより、前年度比で1億3601万円増加しました。内訳は、財政調整基金12億3710万円、減債基金1億284万円、備荒資金組合積立金のうち超過納付分の2億587万円です。

■町の財政指標■

◎経常収支比率は、93.3%（前年度比1.0%減）給料だけで何とか賄えた生活費

たとえば

経常収支比率は市町村の財政構造の弾力性を判断する指標で、人件費や公債費など毎年度経常的に支出する経費に対して、町税などの経常的収入がどれくらい含まれているかを示すものです。サラリーマンの小遣い（収入）に例えると、次のようになります。

毎月の小遣い30,000円に対して毎日の昼食代として1食800円×30日分とすると、経常収支比率は24,000円÷30,000円×100=80%となります。

昼食代を節約して1食600円×30日分とすると、経常収支比率は18,000円÷30,000円=60%となり、支出する昼食代が安い分、自由に使えるお金が多くなり小遣いにも余裕があることとなります。つまり、100%に近づくほど、収入のほとんどが日々の自治体運営に費やされ、財政的な余裕がないことを表し、低ければ低いほど財政的にも余裕があることを意味しています。

洞爺湖町の経常収支比率は全道の町村平均値89.5%（参考：平成26年度決算数値）と比較しても上回っており、更なる経常経費の節減に努める必要があると言えます。

◎実質公債費比率は14.2%（前年度比0.2%減）毎月のローンが月収の約1.5割

たとえば

実質公債費比率は、自治体財政の健全化度をはかる指標として18年度から新たに導入され、自治体の収入に対する借金返済額の割合を示す比率です。当町の実質公債費比率は14.2%で、23年度決算をもって財政健全化団体からは脱却したものの、全道の市町村の平均値8.4%（平成27年度公表値）を依然として大きく上回っています。

数値が高い要因として過去の有珠山災害復旧事業などに要した借入れが大きく影響しています。この比率は新たな借入れを今後抑制し、借金を返済することで年々減少していきます。

洞爺湖町の財政の健全化 判断比率等を公表します

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）に基づき、平成27年度決算により算定した健全化判断比率及び資金不足比率は、次のとおりです。

算定の結果、実質公債費比率、将来負担比率とも、平成26年度決算に比べ改善が図られました。
引き続き、町民の皆さんの理解と協力を得て、財政の健全化に向けてまい進していきます。

1. 健全化判断比率

(単位：％)

区 分	H27比率	H26比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	—	20.00	30.00
実質公債費比率	14.2	14.4	25.0	35.0
将来負担比率	63.9	80.9	350.0	—

※各比率の「—」は、赤字又は資金不足がないことを表す。

2. 資金不足比率

(単位：％)

会 計 名	H27比率	H26比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	—	20.00
公共下水道事業特別会計	—	—	20.00
簡易水道事業特別会計	—	—	20.00

※各比率の「—」は、赤字又は資金不足がないことを表す。

有珠山噴火想定訓練

住民ら396人参加 外国人観光客への 避難誘導も実施



翻訳アプリを搭載しているタブレット端末で避難所を確認する外国人参加者

有珠山の噴火を想定した避難訓練が、10月22日、住民や行政、消防、警察、自衛隊など総勢396人が参加して行われました。今回の訓練は、有珠山噴火ハザードマップに記載されている火砕流の危険区域である洞爺湖温泉、入江、泉などの各地区住民約5,400人が対象。

有珠山の噴火警戒レベルが3から4に引き上げられたとの想定で訓練を開始し、午前9時の消防サイレンによる吹鳴に続いて、防災行政無線や緊急速報メール、ワイラジオなどで避難を呼び掛けました。増加している外国人観光客

に対する避難訓練も今回初めて実施。洞爺湖温泉の観光情報センターでは、3か国語対応のメガホン型翻訳機やタブレット端末で外国人観光客を避難所に誘導しました。

住民らは、徒歩で一時集合場所に集まり、町内11か所に設置された各避難所にバスで向かいました。同時に自家用車での避難も実施しました。

訓練後、洞爺湖文化センターで研修会を開催。岡田弘北大名誉教授による「これから有珠山噴火に備えて：減災を勝ち取るのは一人ひとりの力」と題して講演会が行われました。講演では2000年有珠山噴火を振り返りながら「うまく逃げた、生き延びた話を伝えていく」ことが大切で「過去の教訓を学んでいく」ことを強く訴えました。

講演後には、自衛隊によるカレーの炊き出しが提供されました。今回初めて虻田、洞爺両中学校の生徒がボランティアで6人参加し、避難所の案内や炊き出しの手伝いを行いました。

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

■問合せ
室蘭年金事務所
(お客様相談室)
☎0143-50-1004
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。控除の対象となるのは、平成28年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族（お子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

す。

このため、平成28年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

（平成28年10月1日から12月31日までの間に、今年はいじめて国民年金保険料を納められた方は、翌年の2月上旬に送られます。）

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようキチンと納めましょう。

年金窓口



除排雪サービスなど契約前に十分確認！

■問合せ
産業振興課水産・商工グループ
☎74-3005

本格的な冬を前にして、道内では除雪・排雪サービスの契約を検討している方も多いと思われますが、サービス内容をよく確かめずに契約すると、後々トラブルに発展する場合があります。また、「雪降る前に…」という誘い文句で不要な住宅リフォームの被害に遭う事例もあります。除雪・排雪サービスの契約する際は、回数などの具体的な作業内容や、大雪で排雪車の手配が回らず、除雪・排雪ができなかったときの対応、排雪時に壁や塀を破損された時の修理代の請求、特に前払いした場合、契約ごおりの作業がなされなかったときの返金方法についてもよく確認しておきましょう。中には、返金を求めて事業者と連絡を取ってもつながらなくなった事例もあります。「降雪前に工

事をしませんか」という、契約を急がせる誘い文句による排水管洗浄や住宅リフォームなどの工事の勧誘にも注意が必要です。不審な電話には十分注意ください。



洞爺湖文化センタートイレの改修工事について

■問合せ
観光振興課観光施設グループ
☎75-4400

洞爺湖文化センターについて、来場者用トイレ（男女とも）の洋式化工事を行います。なお、館内控室トイレや隣接する洞爺湖観光情報センターのトイレは使用できますので、工事期間中に文化センターの利用を予定されている方は、役場観光振興課へ問合せください。ご協力お願いします。

■工事期間

11月14日（月）
～12月30日（金）

平成28年冬の交通安全運動

■問合せ
住民課住民・戸籍年金グループ
☎74-3002

平成28年冬の交通安全運動が、11月11日から20日までの10日間行われます。

この期間中は、①高齢者の交通事故防止②凍結路面などのスリップによる交通事故防止③飲酒運転の根絶などを重点目標として、凍結路面でのスリップ事故防止などを図るための活動を推進し、ドライバーや歩行者に注意を促します。



倒木の無償譲渡について

■問合せ
環境課環境推進
グループ
☎74-3006

台風10号により、町内の道路施設などより発生しました倒木について、町では処分費用の軽減の一環として、薪などに再利用される方を対象に、無償譲渡を行います。倒木の譲渡を希望される方は11月25日までに事前に受付を行ってください。木の種類などの問合せについては、受付していません。

◆倒木譲渡時の遵守事項

- ①洞爺湖町民であること
- ②近隣への騒音を防止するため、8時から17時までの間に自己運搬ができる方
- ③堆積場所において選別などを行わないこと、また、堆積物を散乱させないこと。
- ④その他、良識に反する行為を行わないこと。

■譲渡時期 12月1日(木)
16日(金)

■譲渡場所 洞爺湖温泉道南



バス洞爺湖温泉
営業所山側(洞
爺湖温泉支所資
材置場)

無料法律相談会 開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。定員(3人)になり次第締め切ります。

■日時 ①11月17日(木)
②12月1日(木)

■場所 ①虹田ふれ合いセンター
②観光情報センター

■担当 ①②高村真人弁護士
(むろらん弁護士事務所)

行政に関わる くらしの無料 相談会開催

■問合せ
住民課住民・戸籍
年金グループ
☎74-3002

や、相続手続き、遺言書の作成、契約手続き、また官公署

に提出する書類の作成などの相談に応じます。事前の予約は不要です。

■日時 12月17日(土) 9時30分～12時

■場所 母と子の館 研修室

■問合せ 北海道行政書士会
室蘭支部(☎76-3538・担当)

■主催

後藤) / 役場住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)
北海道行政書士会
室蘭支部



洞爺湖町月浦運動公園

愛 称 募 集

募集期間
11/10(木)
～
12/12(月)
※当日消印有効

平成28年11月末、多目的人工芝グラウンドを有した運動公園が洞爺湖町月浦地区に完成予定です。新設される月浦運動公園をより多くの皆さんに親しんでもらえるような愛称を募集します。

■作品内容

洞爺湖や温泉をイメージさせるもので、親しみやすいもの
(応募作品は他の作品と類似しないもので、自作かつ未発表のものに限ります。)

■応募方法

愛称の簡単な説明、氏名(ふりがな)、住所、年齢(学生の場合は学年)、職業(学生の場合は学校名)、電話番号を記入し、観光振興課に直接提出するか、郵送(はがき可)、FAXまたは電子メールで応募ください。

応募は一人何点でも可能。

※提出する様式は自由ですが、応募用紙を用意しています。

■応募及び問合せ

観光振興課観光施設グループ
☎0142-75-4400 Fax0142-75-4704
E-mail kankou@town.toyako.hokkaido.jp
詳しくは、洞爺湖町ホームページへ
(<http://www.town.toyako.hokkaido.jp/>)





小川先生(右)からベジスイーツを習う参加者たち

洞爺湖のジ
オの恵み
を知り、
町内で収
穫した野
菜の活用
を考える
「秋のカ

ルデラカフェin洞爺湖」が、10月15日、16日の2日間、洞爺財田自然体験ハウスで、フードコーディネーターやベジスイーツプランナーを招き行われました。2日間で延べ72人が参加。

15日は、発酵マイスターの筒淵信子さんを講師に「発酵食講座」を開催。もろみ味噌を使った野菜の食べ方を学びました。16日には「ベジスイーツ講座」として、野菜ソムリエの小川理代さんとハーブセラピストの沖田美香さんを講師に、旬の野菜を使ったお菓子作りを体験しました。

洞爺湖の野菜のおいしい食べ方学が 秋のカルデラカフェin洞爺湖

元気にスポーツ 洞爺湖町高齢者運動会

スポーツの秋の恒例イベント第11回洞爺湖町高齢者運動会(同実行委員会主催)が、10月17日あぶた体育館で行われました。同運動会には、町内の65歳以上の男女約180人が参加し、個人競技や団体競技での真剣勝負で楽しい時間を過ごしました。

当日は、赤、青、黄、緑の4グループに分かれ、「大玉ころがし」「一発命中」「紅白玉入れ」など昼食をはさんで7種目を実施。



パケツリレーを楽しむ参加者の皆さん

参加した皆さんは、応援を背に一つひとつの競技に元気に取り組んでいました。

泥流犠牲者を追悼 温泉小で噴火慰霊祭

10月24日、洞爺湖温泉小学校で、有珠山泥流被害で犠牲となった温泉小学校の児童を追悼する「噴火慰霊祭」が行われました。

昭和52年有珠山噴火の翌年の昭和53年10月24日に、豪雨で大規模な泥流が発生し、母子2人が犠牲となり、洞爺湖温泉小学校2年(当時)の児童が行方不明となりました。

同小学校では、毎年この日に慰霊祭を実施し、犠牲となった児童を悼み、防災への意識を高めてきました。

今年は、全校生徒40人が校内で黙とうをささげた後、

西山火口散策路に移動し、防災について学習しました。



黙とうをささげる温泉小学校の児童たち

平成28年秋の全国交通安全運動に合わせ、9月28日、洞爺、洞爺湖温泉、虻田の各地区で、延べ約260人が参加して「町民総ぐるみ黄色い旗の波運動」が実施されました。

洞爺湖温泉では、珍小島駐車場前に、自治会関係者や桜ヶ丘保育所園児、交通安全協会の皆さんなど総勢30名が参加しました。

開会式では、森副町長が「交通事故死ゼロが900日を達成。今後もこの記録が続くように取組んでいきたい」と挨拶。保育所の園児らが、沿道で黄色い旗を振り、道行くドライバーに交通安全を呼びかけました。

町内3地区で交通安全呼びかけ 黄色い旗の波運動実施



黄色い旗をふって交通安全を呼びかける園児たち



まちのわだい

出会いの場を提供 洞爺湖で婚活交流会

まちの定住対策の一環として、独身男女の出会いの場を提供する、2016婚活交流会in洞爺湖（洞爺湖婚活交流事業実行委員会主催）が、10月1日、2日の両日洞爺湖万世閣で開かれました。男女合わせて27人が参加。

初日は、ジオピザ作り体験や会食後のミニゲームに、船上でのロングラン花火鑑賞などで交流を深めました。

2日目は、スイーツを味わいながらのティータイムの後告白タイムとなり、男女が一列に並び、男性から意中の女性に告白し、6組のカップルが誕生しました。



誕生した6組のカップル



洞爺湖消防団女性分団発足式

西胆振消防組合洞爺湖消防団（寺島勉団長）の女性分団（分団員19人）発足式が10月3日洞爺湖支署で行われました。

発足式には、女性分団員15人をはじめ関係者計30人が出席。寺島団長から秋田奈樹佐分団長に辞令を交付し、分団旗が渡されました。秋田分団長は「消防の任務を再認識し、情熱と女性らしさを持ち災害に強い洞爺湖町の実現をめざす」と宣誓。寺島団長は「女性消防団の士気、意欲の高まりを感じており、益々の活躍を期待する」と訓示しました。

洞爺湖消防団女性分団発足 きめ細やかな活動に期待

洞爺湖芸術館

館で10月5日（水）～10月23日（日）まで催した町内小中学生作品



最優秀賞を受賞した新田そらさん（右）

展の表彰式が、10月8日同館で行われました。絵画や工作など合わせて105点の応募の中から、小学生低学年部、同高学年部、中学生の各部門で表彰。

新田そらさん（小学生低学年の部・虻小1年）、櫻井みづきさん（小学生高学年の部・とうや小4年）、平尾麗永さん（中学生の部・洞爺中2年）の3人が最優秀賞を受賞しました。講評で審査員の画家羽山雅倫さんは「これからもワクワクドキドキした気持ちをわすれないで」と受賞者を励ました。

小中学生作品展表彰式 感性豊かな作品105点応募

スポーツで体育の日を楽しむ 洞爺湖スポーツまつり2016

スポーツの秋を楽しむ洞爺湖スポーツまつり2016（洞爺湖町体育協会・洞爺湖町教育委員会共催）が、10月10日、あぶた母と子の館体育館及び虻田テニスコートを会場に開かれ、約85名の子供らやお年寄りが参加して、体育の日を楽しみました。

テニスコートでは、小、中学生などによる健康マラソンやミニサッカーなどを実施。一方体育館では、お年寄りたちを中心にフロアカーリングを行いました。

その後、屋外競技に参加した子供らが同体育館に合流し、チームに分かれて玉入れや長縄跳びに汗を流しました。



長縄跳びをする虻田中学校の生徒たち

まちのわだい



	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
12月	6日（火）18:30～	6日（火）19:30～	1日（休）18:30～	16日（金）18:30～

暮らし

伊達警察署から

☎22-01110

女性に対する

暴力対策の推進

ストーリーカーや配偶者からの暴力、性的画像に関する被害で悩んでいませんか。「恥ずかしい」「大げさにしたくない」と一人で抱え込まず、事が大きくなる前にできるだけ早く相談しましょう。

警察では、相手に対する警告や検挙等の措置、被害者を保護するための一時避難等の支援措置を取ることができま

information

お知らせ



要です。

一人で悩まず、早めの相談が、被害の未然防止、拡大防止につながります。各警察署の相談窓口、相談ダイヤル「#9110」に相談してください。

困り事や不安を抱えている人を支援します

生活保護を受給されている方で、「住むところに困っている」「仕事がなかなか決まらない」「子どものひきこもりが心配」「借金が多くて悩んでいる」「生活費に困っている」「働いたことがなく心配」などの不安を抱えている人の相談をお受けする総合相談窓口「生活就労サポートセンターいぶり」が開設され、支援サービスが開始しています。胆振総合振興局からの委託事業です。

■問合せ 生活就労サポートセンターいぶり

■運営団体 特定非営利活動法人ワーカーズコープ

センターいぶり

■相談者専用フリーダイヤル ☎0120-09-0783

■メール

iburi.soudan@roukyou.gr.jp

知っていますか？

中退共の退職金制度

中小企業退職金共済制度は、掛金の一部を国が助成し、掛金は全額非課税で手数料も不要です。社外積立型なので管理が簡単です。パートタイマーさんも加入できます。気軽にご相談ください。

■問合せ 中小企業退職金共済事業本部（☎03-6907-1234）

募集

平成29年度

訓練生募集

北海道立室蘭高等技術専門学院では、平成29年度の訓練生を募集します。

■訓練科目 金属加工科

心からおくやみ申します



故高橋はなさん
■9月11日死去
■103歳 ■遺族は修一さん ■財田



故住吉トキ子さん
■9月9日死去
■91歳 ■遺族は榮治さん ■虻5区



故宮内ヨシさん
■9月8日死去
■95歳 ■遺族は孝雄さん ■財田



故相澤慶子さん
■9月6日死去
■80歳 ■遺族は清孝さん ■虻3区



故内村誠子さん
■9月5日死去
■88歳 ■遺族は正司さん ■虻6区



故松尾義守さん
■9月2日死去
■87歳 ■遺族は哲子さん ■青2区



故山神美恵子さん
■9月28日死去
■80歳 ■遺族は良一さん ■泉区



故高橋幸枝さん
■9月24日死去
■78歳 ■遺族は啓三さん ■入3区



故野際 昭さん
■9月23日死去
■89歳 ■遺族は卓志さん ■入4区



故山本キミ子さん
■9月21日死去
■95歳 ■遺族は國一郎さん ■財田



故田中キクエさん
■9月15日死去
■86歳 ■遺族は健一さん ■虻6区



故高橋榮正さん
■9月13日死去
■91歳 ■遺族はあや子さん ■青2区

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
11月	21日(月)13:30～/25日(金)13:30～	25日(金)14:30～	16日(水)14:30～	21日(月)14:30～

人権啓発講演会

■日 時 **11.19(土)**
開演 13:30～
(開場 13:00) **入場無料**

■場 所 洞爺湖文化センター

■テーマ 「北海道の魅力を再認識し、新たに創造するチカラ」

■講 師 鈴木 亜由美

■問合せ 洞爺湖町住民課 (☎74-3002)

室蘭税務署では、平成28年度分年末調整の説明会を開催します。

年末調整説明会

催し

■問合せ

室蘭高等技術専門学院 (☎0143-443522)

■定員

精密機械科
各科15名

■受付期間

①推薦選考
11月1日(火)～
11月20日(日)

②一般選考

11月21日(月)～
12月10日(土)

■日時

11月18日(金)
14時～

■場所

あぶたふれ合いセンター

■対象

給与を支給している事業所

■内容

年末調整のしかた、今年度の改正点など

■問合せ

室蘭税務署源泉所得税担当 (☎0143-224151)

とうや水の駅 クリスマスフェア

■日時

11月26日(土)
10時～17時
11月27日(日)
10時～15時

■場所

とうや水の駅1階・2階

■内容

アートマーケット、体験コーナーなど

■主催

洞爺まちづくり観光協会 (☎82-5277)

寄付

善意のご寄附ありがとうございます。

●町への寄付

▽医療法人社団洞仁会洞爺温泉病院(中谷玲二理事長)は5万円

●社会福祉協議会

▽村中兼一さん(虻5区)
▽高橋アカ子さん(入3区)
▽竹下コトミさん(洞第6)

▽デイサービスセンター遊(伊達市)

心に夢の灯をともし芸術鑑賞会 藤井黎元／ COALESCEライブ

日時 **11.26(土)**
開場 13:30
開演 14:00



場所 洞爺湖文化センター
前売券 1,500円 当日券 2,000円



◆主催 洞爺湖町芸術鑑賞会運営実行委員会
◆問合せ 洞爺湖町教育委員会社会教育課 (☎74-3010)

自衛官募集

募集種目	資格	申込締切	試験期日
自衛官候補生 (男子)	18歳以上 27歳未満の方	①11月17日まで	11月19日～21日 (いずれか1日)
		②12月20日まで	12月22日～23日 (いずれか1日)
高等工科 学校生徒	推薦 男子で中卒(見込含) 17歳未満の成績優秀かつ生徒活動などに顕著な実績を修め学校長が推薦できる方	12月2日まで	平成29年1月7日～9日 (いずれか1日を指定されます。)
	一般 男子で中卒(見込含) 17歳未満の方	平成29年1月6日まで	1次試験 平成29年1月21日
■問合せ 自衛隊室蘭地域事務所 (☎0143-44-9533) 洞爺湖町総務課 (☎74-3000)			



故大沼宗幸さん
■9月12日死去
■93歳 ■遺族は
コトミさん ■かつこう台区



故藤田 良さん
■9月11日死去
■88歳 ■遺族は
明子さん ■虻7区



読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽デス・エンジェ
ル(久間十義)▽大川契り 善
人長屋(西條奈加)▽モナドの
領域(筒井康隆)▽百年桜(藤
原緋沙子)▽言い訳だらけの人
生(平安寿子)▽戦国はるかな
れど 堀尾吉晴の生涯(中村
彰彦)▽砂の王宮(楡周平)▽
美麗島紀行(乃南アサ)▽東京
零年(赤川次郎)▽帰郷(浅田
次郎)▽ギブミー・ア・チャン
ス(荻原浩)▽ムーン・ナイト・
ダイバー(天童荒太)▽まった
なし(畠中恵)▽中野のお父さ
ん(北村薫)▽防諜捜査(今野

敏)▽分水嶺(笹本稜平)▽薄
情(糸山明子)▽タンポポ団地
(重松清)

△児童書▽恋文 ぼくとき
つねの物語(竹田津実)▽地球
のみなないところをのぞいて
みたら(てづかあけみ)▽おむ
すびさんちのたうえのひ(か
がくいひろし)▽そらまめくん
のベッド(なかやみわ)▽ほし
じいたけ ほしはあたけ(石
井基子)▽中学生までに読んで
おきたい哲学△全8巻▽(松田
哲夫編/案内人 南伸坊)

■みずうみ読書の家

△一般▽東京會館とわた
し△上・下▽辻村深月▽罪
の声(塩田武士)▽失踪者(下

今月の1冊



恋文

作 竹田津実

道北できつねの写真を撮り
続けている竹田津実さんが、
数多くのきつねとの出会いを
語った写真文集です。四季
折々共に暮らしてきた作者の
きつねへの想いが綴られてい
ます。



村敦史)▽ラストラン(角野栄
子)▽円朝の女(松井今朝子)
▽眠りなき夜明け(高城高)▽
枕元の本棚(津村記久子)

△児童書▽エゾリス 北国
からの動物記(竹田津実)▽ド
ングリ・ドングラ(コマヤス
カン)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽ベストエッセイ
(角田光代/林真理子他)▽小
説のように(アリス・マンロー)
▽しない家事(マキ)

△児童書▽だるまちゃんと
やまんめちゃん(加古里子)▽
どんぐりむらのだいくさん(な
かやみわ)

●開館時間

■あぶた(☎76・2100)

10時〜16時20分まで

■みずうみ(☎76・4702)

10時〜15時まで

●11月休館日

3日・10日・17日・23日・24日・
12月1日・8日・15日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

ピノキオクリスマス会

■日時 12月3日(土)

14時30分〜

■場所 さわやか別館

わたしのうた



短歌

【あぶた短歌会】

十月定例会

おのづから風に吹かれて赤き実は

秋光^{ひかり}つつみて野草は揺るる

さわやかな外気にふれるをしあわせと

成して過ごさん吾が日々なりき

峠では初雪降りしと聞きたれば

冬も間近か暖房入れぬ

金魚すくい失敗おそれとりやめる

二匹の金魚を選びて購ふ

秋の陽に愛犬つれて散歩する

月見草咲き草地輝く

大西 芳子

山本 孝

北島 加代

太田 智

元田フジ子

俳句

【あぶた俳句会】

十月定例会

巡拝の白衣へとんぼう涼やかに

役引きし肩みなまろき良夜かな

深水の画^えを抜け出たか酔芙蓉

有珠山^{うすやま}が月を持ち上ぐ良夜かな

菊咲いて季節の移り知りにけり

秋日和「花の歳時記」娘より

矢野 知子

菅原 敏子

千葉 征子

小笠原 勇

三瓶 修

佐藤 美風



健康福祉センターさわやか ☎76-4006

子どもの成長・発達

子どもは、常に成長・発達し続けています。成長・発達は、脳や神経の発達に伴い、からだの発達とところの発達が関係しあって起こり、同時に生活や教育環境などさまざまな影響を受けます。そのため、子どもの成長・発達を促すためには、さまざまな影響を考慮しながら、子どもの可能性を信じて、よりよいと考えられる対応を進めていくことが大切です。



乳幼児健診 を受けましょう！



乳幼児健診は、発達神経学的に重要な乳児期（4、7、10、12カ月）と幼児期（1歳6カ月頃、3歳頃）に行うことがよいとされています。町では集団健診として実施しており、対象のお子さんへ案内をしています。健診の案内が届いたら、迷わず受けるようにしましょう。

子育て ひとりで悩まないで！

「育児に自信がもてない」「どうしてもいまいちかわからない」など、育児をしていく上での悩みは誰でも抱えています。いちばん良くないのは、そういった悩みや不安をひとりで抱え込むことです。健診では、こどもの成長・発達の確認だけでなく、保健師や栄養士へ育児相談をすることもできます。ふだんから気になることや育児についての悩みごとなどがあれば、この機会に気軽に相談してください。



成長・発達を促す関わり方

①子どもの準備状況を見きわめて整える。

まずは大人がやって見せて、見ている子どもの反応や様子を観察し、関心や意欲を確認しながら進めていくことが大切です。

②子どもの意思と意欲を大切にし、楽しみや自発性を尊重する。

子どものやりたい気持ちややる気などの意思・意欲を大切にする。楽しんでやることは身に付きやすいため、共に楽しみながらできる場や環境をつくりましょう。

③褒めたり励ましたりすることで自尊心を高める。

褒めたり励ましたりすることは基本的な対応です。子どもの自尊心を高めることが、さらに次のステップへの足がかりになります。

④一貫性をもち、根気よく繰り返す。

関わる人によって対応が違い、一貫性がなければ、子どもは混乱してしまいます。同じ方法で日々繰り返されることで、感覚がつかみやすくなり達成しやすくなります。

⑤大人がモデルとなることと、子ども同士のかかわりを大切にする。

子どもはマネっかが得意なので、大人がやって欲しいことを見せることが大切です。また、子ども同士の関わりの中で刺激し合い高めあうため、可能な限り子ども同士の接触を増やし、遊びや交流を通して発達が促されるような環境を整えましょう。



あがた福祉会

第48回

第10回記念、天気も味方に

2016年あがつエスティバル

9月24日、清水友愛の里特設会場にて、ゆうあいフェスティバル2016が行われました。前日の準備段階では雨が降ってしまい、当日に雨が降らないことを願いながら準備を行いました。

その願いが通じたのか、当日は晴天、前日の雨を吹き飛ばすくらいの暑さと陽射しに恵まれての開催となりました。

イベントステージでは、今年度より雨対策として屋根を取り付けて、よりステージらしくなったなかで、友愛の里琴クラブ「風雅」によるお琴演奏、洞爺湖フォークダンスサークルによるフォークダンス、虻田中学校吹奏楽演奏、くじ引き大会、伊達市出身の演歌歌手伊達ゆうたさんによる歌謡ショーを行いました。最後の伊達ゆうたさんの歌謡ショーでは、利用者が「ゆう



迫力ある演奏を披露した虻田中学校吹奏楽

たLOVE」などと書かれた手作りうちわを持って踊るなど、ステージ前は、まるでコンサート会場のように大盛り上がりでした。

昼食では、かけそば・おにぎり・和牛ステーキ・豚串・ホタテ串焼き・プリンアラモードを提供。かけそばは、友愛の里で作っている椎茸をトッピングし、ホタテの串焼きは、洞爺湖町産のホタテを使用しました。また、和牛ステーキは、町内、神内ファーム

で生産された神内和牛「くろ」のA4ランクを使用して、富士産業のコックによるフランベやカットなどの実演もあり、目でも舌でも楽しんでいただけるように提供し、「やわらかくて美味しい」と大好評でした。

露店では、お祭りらしく、わたあめ、いろいろすくい、射的、紐引きを行い、利用者や子供たちは、たくさん景品が当たり、嬉しそうな顔が印象的でした。

即売会では、友愛の里の椎茸や、あすなろのパンやお花、利用者の手作り小物などを販売し、椎茸は、すぐに売り切れてしまい、大盛況でした。

今回は、記念すべき第10回ということ、アドバルーンを打ち上げ、伊達ゆうたさんに出演頂いたり、和牛ステーキを無料提供するなど、特別感を演出したことで、大盛況のうちに終了し、利用者や参加者のたくさん笑顔が見られ、充実した一日となりました。



伊達出身の歌手 伊達ゆうたさんを囲んで記念撮影

役員紹介

～任期満了に伴う
役員の選任について～

このたび任期満了に伴い、平成28年9月30日をもって、菅原康次理事長が退任されました。平成18年10月から10年間にわたり関係機関並びに地域の皆様方の暖かいご理解とご支援をいただき、無事にその職責を果たされました。なお、後任の理事長には、夏目與市氏が就任いたしました。今後も、これまで同様ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

任期 平成28年10月1日～平成30年9月30日

理事長 夏目 與市
理事 和田 孝道

上 埜 二 郎
赤 川 龍 麿

安 住 八 重 子
木 村 芳 秀

工 藤 真 新任
小 笠 原 栄 一

監 事 高 橋 昭 夫

（S・K）

ジオパークは、そこでしか見られない「大地の特徴」を教育や観光に活かし、まちづくりに役立てている地域です。

ジオパークは、4年ごとの再審査が義務付けられています。2008年に初めて日本ジオパークに認定された洞爺湖有珠山ジオパークは、2012年に再認定され、さらにその4年後になる今年10月21日から22日、2回目となる日本ジオパーク委員会の再認定現地審査を受けました。



西山山麓火口散策路の視察



発掘中のカムイタブコブ下遺跡(伊達市)



ガイドや住民団体との意見交換



有珠山、ガイド活動の視察



高校生、大学生の取り組み発表



3名の審査員(前列)

どうして再審査をするの？

ジオパークになった地域が、認定後もジオパークとして活動を続けているかを確認するために、義務付けられています。ジオパークの中の「見どころ」になっている場所が、開発等によって壊されたりしていないか、また住民や事業者、ガイドさんが活動できているかを、審査員が現地で確認します。

結果は、いつわかるの？

現地審査が終わってから、審査員が報告書を作成します。報告書は日本ジオパーク委員会で審議され、通常その年の12月か翌年の1月に開催される日本ジオパーク委員会で結果が発表されます。合格であれば、また4年間、日本ジオパークネットワークの一員として活動することが認められます。



青木佐智子さん
(入江4区)



10月7日東京で、平成28年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰式が行われ、青木佐智子さん(とうやこレクリエーションクラブ会長)が、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果を上げたとして、文部科学大臣からスポーツ功労者として表彰を受けました。

お済ですか？

「臨時福祉給付金」、
「障害・遺族年金受給者向け
給付金」申請！

申請受付
12月2日まで！

■問合せ
健康福祉課福祉・
高齢者グループ
☎74-3001



広 告

町内保育所でおやつ作り 園児らジオの恵み満喫！

ジ オパークを身近に知ってもらおうと洞爺湖町産小麦「きたもえ」100%使用したピザやおやつ作りが、町内の各保育所などで行われました。

11月13日には、本町保育所で、園児たちが育てた野菜を使ったジオピザ作りを実施。

園児らは、ピーマン、トマトなどが入ったピザを「ピザが食べれてうれしい」と言いながら笑顔で頬張っていました。

一方桜ヶ丘保育所では、6月22日、24日、7月6日と3回行われ、それぞれ、人参カップケーキやコーンの蒸しパン、たい焼きを作りました。

入江保育所でも7月28日ウインナーパン作りが行われ、9月29日には洞爺保育所でたこ焼き作りを楽しみました。



たこ焼きづくりに挑戦！(とうや保育所)



ジオピザに笑顔一杯(本町保育所)



たい焼きを頬張る園児(桜ヶ丘保育所)



みんなで作った自信作のパン(入江保育所)

平成28年度 洞爺湖芸術館休館のお知らせ

12月1日から
来年の3月31日まで閉館します。
来年度開館は、4月1日からです。
またぜひ来館ください。

11月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
11日(金)	特定健診、胃・大腸・前立腺がん検診、 肝炎ウイルス検診、エキノкокクス症検診		洞爺ふれ愛センター(☎76-4006くさわやか>)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
15日(火)	成年後見支援センター巡回相談 予約制		洞爺総合支所(予約☎76-4822く地域包括支援センター>)
16日(水)	げんきクラブ	13:30~15:30	洞爺ふれ愛センター(☎76-4006くさわやか>)
	保育所開放	10:00~11:30	桜ヶ丘保育所(☎75-2088)
18日(金)	親子ふれあい遊び	10:00~11:30	地域交流センター(☎76-2008)
24日(木)	糖尿病予防講演会(栄養編)	13:30~15:10	健康福祉センター(要申込☎76-4006)
25日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
28日(月)~29日(火)	結核・肺がん検診		洞爺地区
30日(水)	保育所開放	10:00~11:30	洞爺保育所(☎82-5559)
12月2日(金)	洞爺地区健康相談	9:30~11:30	洞爺総合支所(☎82-5111)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
5日(月)	フッ素塗布	10:00~11:30	健康福祉センター(☎76-4006)
6日(火)	成年後見支援センター巡回相談 予約制		健康福祉センター(予約☎76-4822く地域包括支援センター>)
7日(水)	げんきクラブ	13:30~15:30	健康福祉センター(☎76-4006)
	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)
9日(金)	保育所開放	10:00~11:30	本町保育所(☎76-2673)



宮下 岳大くん
(たけひろ)
信一さん・優子さん
8月11日生 入1区



前田 夏穂ちゃん
(かほ)
泰弘さん・晴香さん
8月7日生 花和区



野口 咲菜ちゃん
(えな)
克典さん・由依さん
8月2日生 入1区

こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



河内璃陽斗くん
(りひと)
悠治さん・朋香さん
8月18日生 蛇4区



恵良 勇志くん
(ゆうじ)
駿一さん・麻奈美さん
8月15日生 蛇4区



田中 陽菜ちゃん
(ひな)
義則さん・光子さん
8月12日生 曙



白川 湖ちゃん
(うみ)
拓賢さん・瞳さん
8月11日生 温4区



自 転車旅行で洞爺湖を訪れ、そのまま移住を決めたという行動派の廣島夕美子さんは、石川県から移住して22年目になります。

**地域おこし協力隊が
出会った素敵な人紹介**

コト・モノを通して
人と人をつなぐ

廣 島 夕美子 さん
(美沢東)

廣島さんのセンスがきらりと光る、丁寧な手作業の「おかめ堂」印の洋服や小物は、町民の中でもリピーターが多

「自分にあった洋服を作りたい」と趣味で洋裁を習いはじめて約8年。着物のリメイクをしている先生について習ううち、古い着物の生地にも魅せられ、今では自身のブランド「おかめ堂」を持つほどになりました。

「タンスに眠る着物が違う形でよみがえるところに面白味を感じます」と廣島さん。柄や素材の持ち味を活かした着心地のいい洋服は、ネットショップを中心に洞爺湖周辺のお店の一角やイベントなどでも販売しています。

NP O 法人洞爺まちづくり観光協会と協力し、有志4人で始めた「水の駅クリスマスフェア」も今年で6回目を数え、出展するお店も約40店舗にまで増えました。今ではすっかり冬の洞爺の定番イベントです。

今年は、11月26日(土)～27日(日)の2日間とうや水の駅1階・2階で開催します。ひと足早い湖畔のクリスマスフェア。まだ行ったことがないという方は、ぜひ足を運んでみてください。

(渡邊紀子)

く、オーダーする方もいます。一方「夏のにぎわいがなくなり、寂しくなった冬の洞爺を盛り上げたい！」という思いからスタートした「水の駅クリスマスフェア」立ち上げメンバーの一人でもあります。

このクリスマスフェアは、洞爺湖周辺で活動している方のハンドメイド作品販売の他に、数種類のワークショップも用意されており、さらには食事やライブも楽しめるという盛りだくさんの2日間です！

今月のワンショット

センターパーク開設15周年記念大会で
シヨットを決める参加者

東奔西走

広報とうや湖も11月号を発行し、気がつくとも年内残すところあと1回の発行となりました。

こどもの頃は「もういくつ寝ると…」なんていって、1年がものすごく長く感じていたものですが、年齢を重ねれば重ねるほど、ほんとに1年が早く感じます。

これからの人生は、更にスピードアップしていくのでしょうか。なんとも恐ろしいことです。

(H.O)

人口と世帯の動き 9月30日現在 (先月比)	
男	4,282人 (△ 6)
女	4,944人 (△ 9)
計	9,226人 (△15)
世帯	5,007世帯 (± 0)